

# SuperStream

## 第二部

### *SuperStream-FA*+資産除去債務対応方針について

エス・エス・ジェイ株式会社  
カスタマーサポート部  
芳野 茂

本資料は、2008年3月31日までに公表された「資産除去債務に関する会計基準」・「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」等に基づいて作成しております。

# Agenda

- 0 . 前提条件
- 1 . 資産除去債務の概念
- 2 . *SuperStream-FA*+資産除去債務対応 (全体概要)
- 3 . *SuperStream-FA*+資産除去債務対応 (詳細)
- 4 . その他ご連絡事項

## 0. 前提条件

### 資産除去債務対応モジュール適用バージョン

”SP20090731版“

SP20090731版補足パッチ、FA+0067、  
FA+0068まで適用されていることが前提。

”SP20090731版 [PB11]”

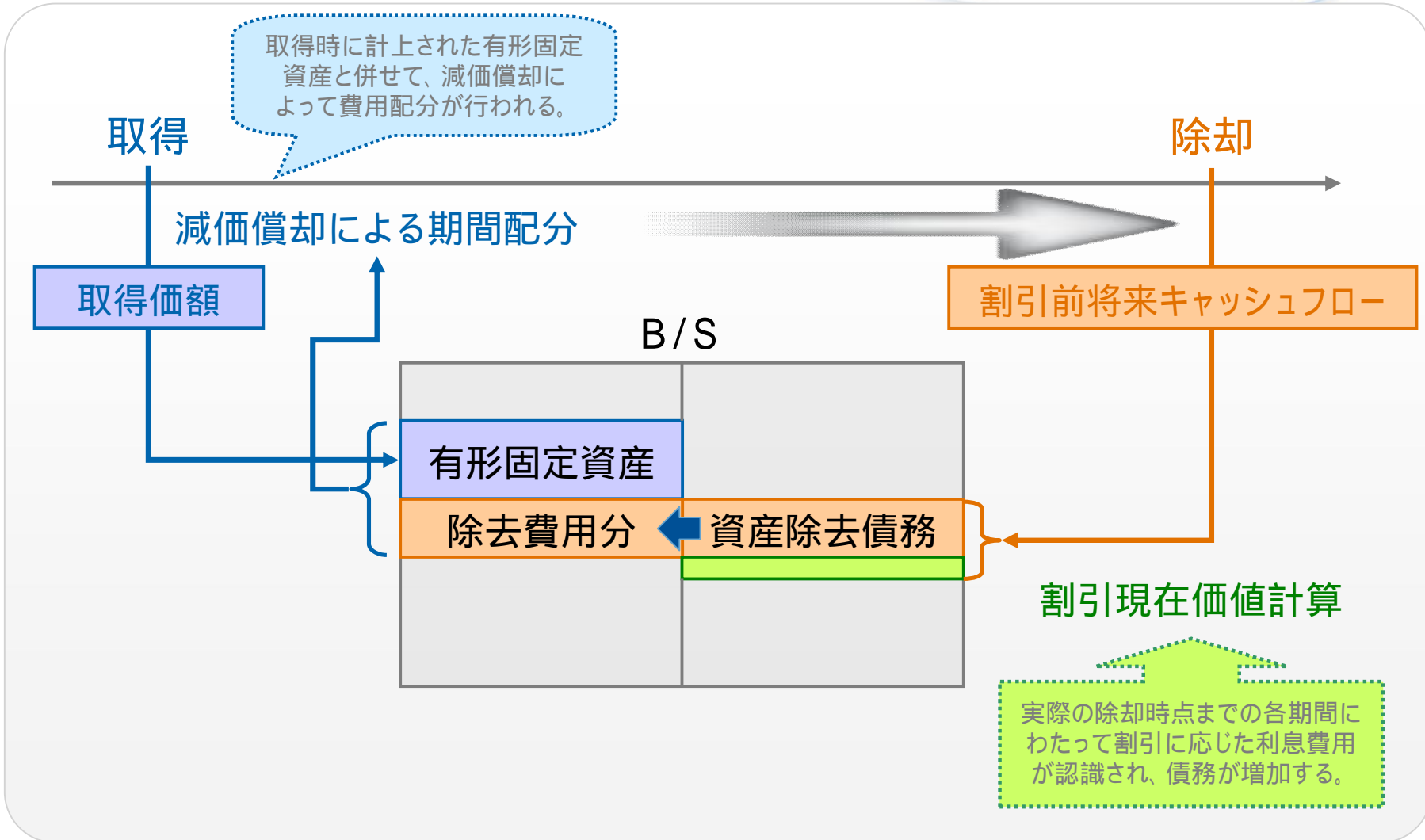
FA+0069まで適用されていることが前提。

20080630版以前のバージョンでは、モジュールを適用できませんので、  
“SP20090731版”まで  
バージョンアップしていただくようお願いします。

A photograph of an office interior. The ceiling is a grid of acoustic tiles with recessed lighting. The floor is carpeted. There are several desks with computers and office chairs. A large potted plant is visible on the left side. The text "資産除去債務の概念" is overlaid in the center in a white rounded rectangle.

# “資産除去債務の概念”

# 1. 資産除去債務の概念



A photograph of an office interior. The scene shows a long, carpeted hallway lined with wooden desks and black office chairs. Each desk has a computer monitor on it. The ceiling is a grid of acoustic tiles with recessed lighting. On the left side, there are large green potted plants. The overall atmosphere is professional and clean.

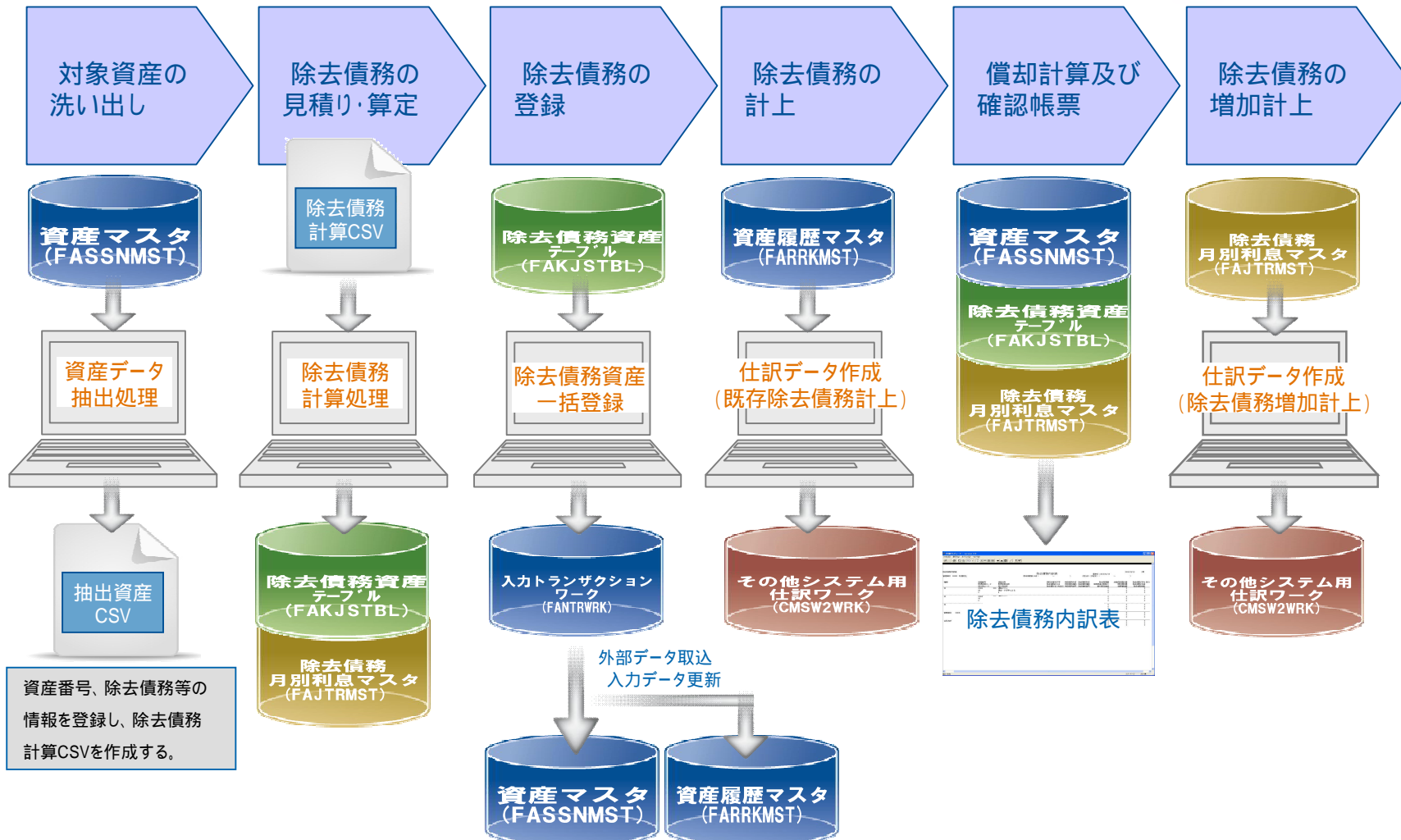
**“*SuperStream-FA+*”**  
~ 資産除去債務対応(全体概要) ~

## 2-1. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (全体概要)

SuperStream

～ 資産除去債務 処理の流れ(既存資産の除去債務登録)～

### 処理のフロー

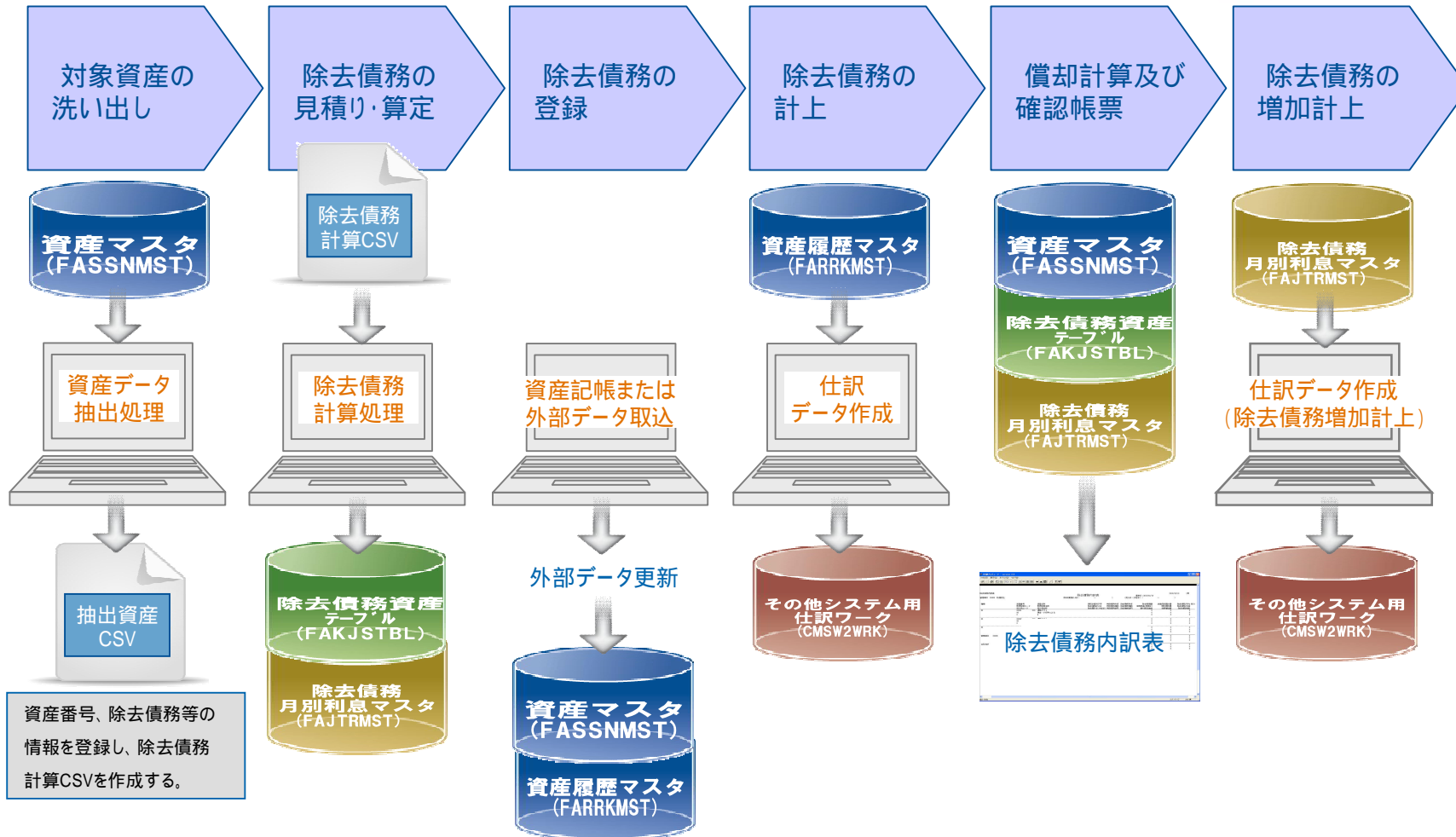


## 2-2. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (全体概要)

SuperStream

### ～ 資産除去債務 処理の流れ(新規資産の除去債務登録)～

#### 処理のフロー





A photograph of an office interior. The ceiling is a grid of acoustic tiles with recessed lighting. The floor is carpeted. There are several desks with computers and office chairs. A large potted plant is visible on the left side. The text is overlaid on a white rounded rectangle in the center.

*“SuperStream-FA+”*  
~ 資産除去債務対応(詳細) ~

# 3-1. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)



## ～ 事前準備項目 ～

### 【勘定科目登録】

#### 除去特別損失

- ・既存除去債務計上仕訳の借方科目として使用。
- ・集計先コード = 「特別損失計」となる内部コードを指定。

#### 資産除去債務

- ・既存除去債務計上仕訳の貸方科目として使用。
- ・除去債務増加計上仕訳の貸方科目として使用。
- ・集計先コード = 「固定負債計」となる内部コードを指定。

#### 利息費用

- ・除去債務増加計上仕訳の借方科目として使用。
- ・集計先コード = 「一般管理費計」や「間接製造経費計」となる内部コードを指定。

#### その他

通常の資産と除去債務資産で科目を分けて管理する場合、固定資産科目、減価償却費科目、減価償却累計科目を別途登録する必要があります。

#### 仕訳例

資産除去債務計上仕訳例		除去債務増加計上仕訳例	
固定資産	資産除去債務	利息費用	資産除去債務
除去特別損失	減価償却累計		

### < 勘定科目登録画面 >

科目コード	内部コード	科目正式名称	科目略称	集計先コード	集計先名称	使用開始日	使用終了日
86280	86280	固定資産圧縮債	固定資産圧縮債	00720	特別損失計	1900/01/01	2999/12/31
86300	86280	除去特別損失	除去特別損失	00720	特別損失計	1900/01/01	2999/12/31
87100	87100	法人税	法人税	00740	法人税等計	1900/01/01	2999/12/31
87600	87600	法人税等調整額	法人税等調整額	00760	当期利益	1900/01/01	2999/12/31
87700	87700	利益調整高	利益調整高	00750	利益調整高計	1900/01/01	2999/12/31
88310	88310	税引固定資産圧縮積立金取崩高	税引縮立取崩	00780	目的積取取計	1900/01/01	2999/12/31
89000	89000	自己株式処分差損	自己株式処分差損	00810	当期末処分利益	1900/01/01	2999/12/31
89010	89010	自己株式消去額	自己株式消去額	00810	当期末処分利益	1900/01/01	2999/12/31
89050	89050	利益準備金取崩額	利益準備金取崩	00810	当期末処分利益	1900/01/01	2999/12/31
89100	89100	中間配当金	中間配当金	00790	中間配当金計	1900/01/01	2999/12/31
89100	89100	中間配当利益準備金積立額	中間配当積立	00800	中間配当積立計	1900/01/01	2999/12/31
89110	89110	特別償却準備金取崩額	特償準備取崩	00820	任意積取取計	1900/01/01	2999/12/31
891200	891200	別途積立金取崩額	別途積立取崩	00820	任意積取取計	1900/01/01	2999/12/31
892000	892000	その他資本剰余金取崩額	他資本剰余取崩	00860	次期繰越利益	1900/01/01	2999/12/31
892020	892020	資本準備金取崩額	資本準備金取崩	00860	次期繰越利益	1900/01/01	2999/12/31
892100	892100	利益準備金	利益準備金	00830	利益処項目計	1900/01/01	2999/12/31
892200	892200	配当金	配当金	00830	利益処項目計	1900/01/01	2999/12/31
892300	892300	役員賞与金	役員賞与金	00830	利益処項目計	1900/01/01	2999/12/31
894100	894100	特別償却準備金	特償準備金	00840	任意積立金計	1900/01/01	2999/12/31
894200	894200	別途積立金	別途積立金	00840	任意積立金計	1900/01/01	2999/12/31
895000	895000	配当金	配当金	00901	他資本剰余分計	1900/01/01	2999/12/31
89400	89400	除去特別損失	除去特別損失	00720	特別損失計	1900/01/01	2999/12/31
83700	83700	資産除去債務	資産除去債務	00170	固定負債計	1900/01/01	2999/12/31
72600	72600	利息費用	利息費用	00650	一般管理費計	1900/01/01	2999/12/31

## 3-2. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

～ 事前準備項目 ～

SuperStream

### 【システム区分登録】

#### 3N: 固定資産除去債務増加仕訳

固定資産の除去債務増加計上仕訳を作成する場合、登録が必要。

#### 3P: リース資産除去債務増加仕訳

リース資産の除去債務増加計上仕訳を作成する場合、登録が必要。

### < システム区分登録画面 >

### < 伝票発番コントロールマスタ登録画面 >

### 【伝票発番コントロールマスタ登録】

支店コードごとに、システム区分を追加登録して下さい。

支店コード	略称	システム区分	システム区分名称	会計期	会計月	伝票発番グループ	グループ名称
10000	東京本社	35	固定資産取得価額変更	1	1	FA	FA
10000	東京本社	36	固定資産減価償却変更	1	1	FA	FA
10000	東京本社	37	固定資産減価償却費	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3A	固定資産償却費控除	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3B	リース資産取得	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3C	固定資産減価償却	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3D	固定資産減価償却変更	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3E	リース資産取得	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3F	リース資産移動	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3G	リース資産用途変更	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3H	リース資産解約返却	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3I	リース資産取得額変更	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3J	リース資産取得額変更	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3K	リース資産減価償却費	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3L	リース料支払	1	1	FA	FA
10000	東京本社	3N	固定資産除去債務増加	2	1	FA	FA
10000	東京本社	3P	リース除去債務増加	2	1	FA	FA

### 3-3. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

SuperStream

～ 事前準備項目 ～

#### 【取得形態マスタ設定】

既存除去債務計上仕訳の貸方科目の設定

資産除去債務計上仕訳例	
固定資産 除去特別損失	資産除去債務 減価償却累計

除去債務増加計上仕訳の貸方科目を設定

除去債務増加計上仕訳例	
利息費用	資産除去債務

#### 【メニューグループ登録】

今回新たに追加された画面、帳票をメニューグループ登録。  
メニュー画面からプログラムを呼び出せるようにします。

プログラムID	プログラム名
FB051000	資産データ抽出処理
FB052000	除去債務計算処理
FB053000	除去債務資産一括登録
FB054000	仕訳データ作成 (既存除去債務計上)
FB055000	仕訳データ作成 (除去債務増加計上)
FP058000	除去債務内訳表

#### < 取得形態マスタ設定画面 >

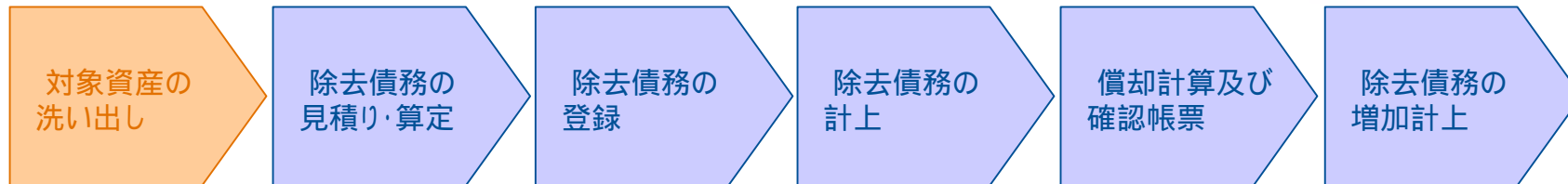
#### < メニューグループ登録画面 >

## 3-4. SuperStream-FA+資産除去債務対応（詳細）

SuperStream

～ 対象資産の洗い出し～

### 処理のフロー



### 【機能内容】

資産除去債務の対象となる通常資産をCSVファイルに出力。

#### 抽出条件項目

管理単位、資産番号、取得日、状況、種類、構造用途、細目、負担部門、設置場所、申告先、機能コード1～8

CSVファイル出力後、以下の項目を設定し、除去債務計算処理でデータを取込む。

#### 既存資産

管理単位、資産番号1、資産番号2、取得形態、除去債務計上日、除去履行予定日、除去債務見積額、特別損失科目、特別損失補助科目、特別損失負担部門、除去費用科目、除去費用補助科目、除去費用負担部門

#### 新規資産

管理単位、資産番号1、資産番号2、除去債務計上日、除去履行予定日、除去債務見積額、除去費用科目、除去費用補助科目、除去費用負担部門

### < 資産データ抽出処理画面 >

管理単位 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
資産番号 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
種類 From 01 建物 To 03 構築物  
構造/用途 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
細目 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
負担部門 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
設置場所 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
申告先 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
主管部門 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_ 資産分類 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
取得年度 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_ 取得額分類 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_  
建仮計上 From \_\_\_\_\_ To \_\_\_\_\_

作成先PATH  
ファイル名 C:\資産除去債務計算シート.csv

画面印刷 閉じる 実行

CAPS [NW] [SQL] 2010/02/08 16:03:21 PM

## 3-5. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

SuperStream

### ～ 対象資産の洗い出し ポイント～

#### 【ポイント】

除去債務資産として登録された資産は、抽出対象とはなりません。

作成されたCSVファイルを、Excelで編集する場合、コード番号の前ゼロが消えて「00300」「300」と表示されたり、年月項目が「2006/06」「Jun-06」のように表示されますので、セルの書式設定のユーザ定義にて「00000」や「YYYY/MM」をご指定して下さい。

SP20100630版で、本体資産と除去債務資産を同一資産に統合する場合、除去債務資産に紐づく**本体資産の情報(管理単位、資産番号1、資産番号2)**が必要となりますので、本体資産と除去債務資産との関連付けを別途、管理・記録しておいてください。

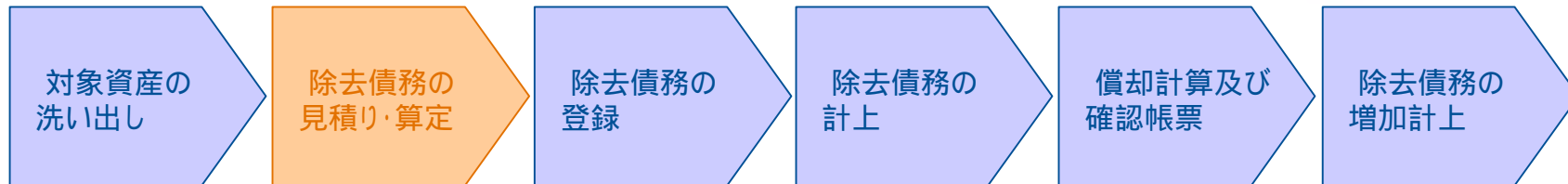
取得形態コードの変更を行わず、除去債務資産の登録を行うと、既存除去債務計上仕訳の貸方科目が「資産除去債務」以外の科目となってしまいますので、除去債務計算CSVを作成する際にはご注意ください。

除去債務計算CSVの作成要領につきましては、**FA+0070マニュアル(付録B)**をご参照下さい。

### 3-6. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

～ 除去債務の見積り・算定 ～

#### 処理のフロー



#### 【機能内容】

登録した除去債務計算CSVを読み込み、資産除去債務の割引現在価値、利息額、減価償却費を計算。そして、下記のマスタおよび、除去債務計算CSVを更新する。

【**除去債務資産テーブル**(FAKJSTBL)、**除去債務月別利息マスタ**(FAJTRMST)】

#### 既存資産

除去債務計算CSVと指定した割引計算利子率、特別損失計上日を元に**取得時点**の資産除去債務の**割引現在価値**を計算する。

取得時点の**割引現在価値**と**返済の利息額**を計算し、**割引現在価値**と**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。

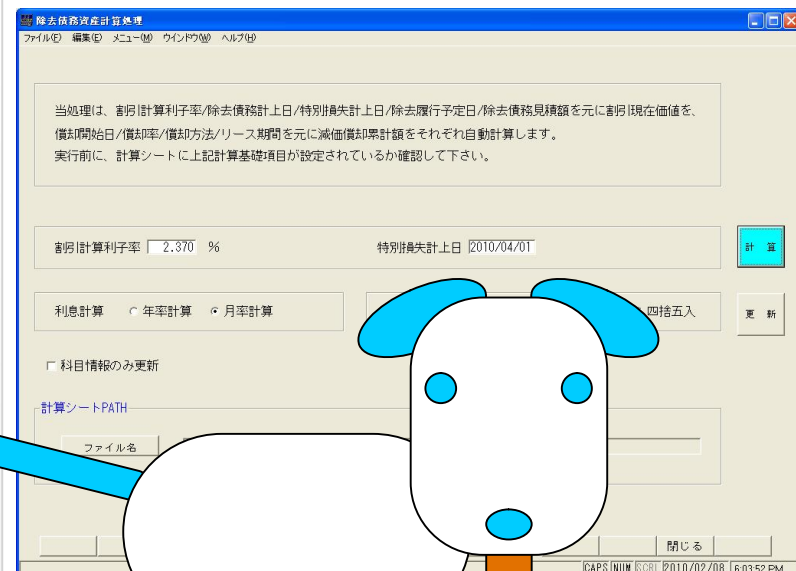
取得時点の**割引現在価値**と**返済の利息額**を計算し、**割引現在価値**と**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。特別損失計上日の**減価償却総累計額**を計算し、**割引現在価値**と**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。除去債務計算CSVを更新する。

既存・新規資産共に、取得時から**除去債務残高**の**割引現在価値**、**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。特別損失計上日の**減価償却総累計額**を計算し、**割引現在価値**と**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。除去債務計算CSVを更新する。

既存・新規資産共に、取得時から**除去債務残高**の**割引現在価値**、**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。特別損失計上日の**減価償却総累計額**を計算し、**割引現在価値**と**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。除去債務計算CSVを更新する。

既存・新規資産共に、取得時から**除去債務残高**の**割引現在価値**、**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。特別損失計上日の**減価償却総累計額**を計算し、**割引現在価値**と**返済の利息額**の**除去債務残高**を算出する。除去債務計算CSVを更新する。

#### < 除去債務計算処理画面 >



## 3-7. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

SuperStream

### ～ 除去債務の見積り・算定 ポイント～

#### 【ポイント】

本処理は、管理単位マスタの現在処理年月が特別損失計上日以降でなければ実行できません。

(注意) 決算月が3月の会社の場合、2010年4月に特別損失計上することになりますので、2010年3月までの月次更新が完了している状態でなければ、本機能は使用できません。

除去債務計算CSVの一行目は、見出し行として認識されますので、見出し行を削除しないようご注意ください。

計算ボタンを押すと、計算した結果がCSVに反映されます。

更新ボタンを押すと、計算した結果が除去債務テーブル、除去債務月別利息マスタに反映されます。

除去債務資産一括登録を行う前であれば、計算ボタン・更新ボタンは何度でも実行可能です。

自動計算された金額でなく、手計算した金額で登録を行いたい場合には、計算ボタンではなく更新ボタンを押して除去債務テーブル、除去債務月別利息マスタに反映させて下さい。

除去債務計算処理で発生したエラーについての原因、対処方法につきましては、FA+0070マニュアル(付録A)をご確認下さい。

除去債務計算処理での割引現在価値計算、月々の利息金額計算、減価償却累計額の算出、特別損失額の算出の詳細につきましては、FA+0070マニュアル(付録D)をご確認下さい。

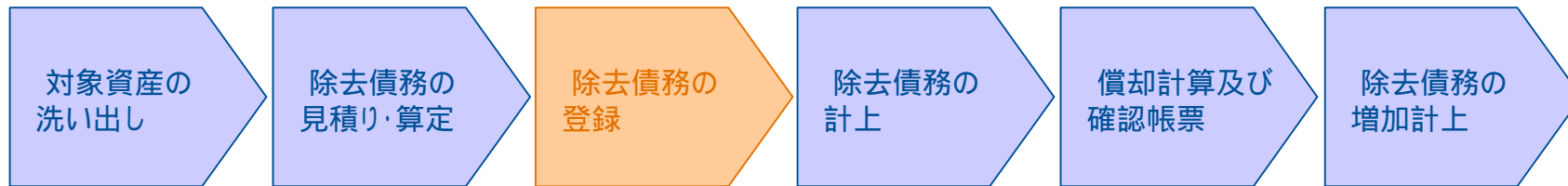


## 3-8. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

SuperStream

### ～ 除去債務の登録～

#### 処理のフロー



#### 【機能内容】

除去債務計算処理にて作成された除去債務資産テーブル (FAKJSTBL) を元に、外部データ取込で使用する入力トランザクションワーク (FANTRWRK) を作成。

なお、作成対象資産は**既存資産**のみ。

**新規資産**については、除去債務計算処理で算出された割引現在価値を取得価額として、資産記帳画面または外部データ取込にて登録して下さい。

#### < 除去債務資産一括登録画面 >

The screenshot shows a software window titled '除去債務資産一括登録' (Batch Registration of Debt Removal Assets). The window contains a menu bar (ファイル, 編集, メニュー, ウインドウ, ヘルプ) and a main text area with the following instructions:

当処理は、[除去債務資産計算処理]で計算された経過措置除去債務資産テーブルを元に、入力トランザクションワーク (FANTRWRK) に更新する処理です。  
対象は、債務計上日<特別喪失計上日<かつ、外部取込用データ作成区分=10'の資産です。  
実行前に、計算シートを元に除去債務項目が計算済みでかつ、除去債務仕訳に必要な科目情報が設定されているかを確認後、実行して下さい。

Below the text are two input fields: '対象件数' (Number of Objects) and '更新件数' (Number of Updates), both with a value of '0'. At the bottom, there are buttons for '画面印刷' (Print Screen), 'エラーリスト' (Error List), '閉じる' (Close), and '実行' (Execute). The status bar at the bottom right shows 'CAPS INUM ©CRL 2010/02/08 15:51:16 PM'.

## 3-9. SuperStream-FA+資産除去債務対応（詳細）

SuperStream

### ～ 除去債務の登録 ポイント～

#### 【ポイント】

既存資産のみが処理対象です。

#### 対象資産

「債務計上日 < 特別損失計上日」となる資産

除去債務資産テーブルの外部取込用データ作成区分が「0:未作成」の資産

#### 対象外資産

「債務計上日 特別損失計上日」となる新規資産

外部取込用データ作成区分が「1:作成済」になっている資産

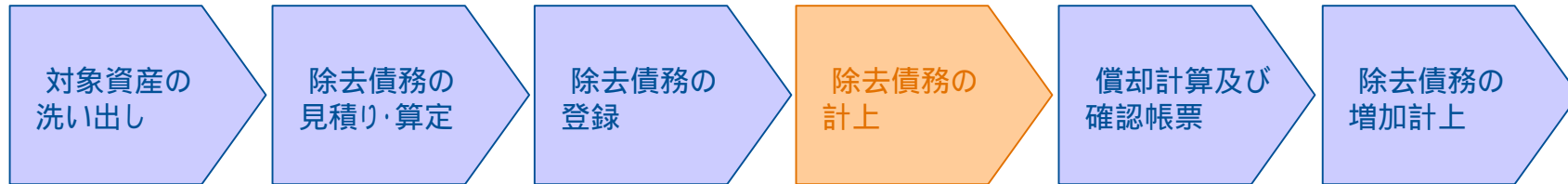
入力ランザクションワークを作成した後、再度正しい情報で登録したい場合には、以下の手順で修正してください。

- . 外部データ取込
- . 入力データ更新
- . 資産データの削除
- . 除去債務計算CSVをメンテナンス
- . 除去債務計算処理にて計算・更新
- . 除去債務資産一括登録を実行
- . 外部データ取込
- . 入力データ更新

# 3-10. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

## ～ 除去債務の計上～

### 処理のフロー



### 【機能内容】

下記のマスタを参照し、既存資産の資産除去債務計上仕訳を作成。

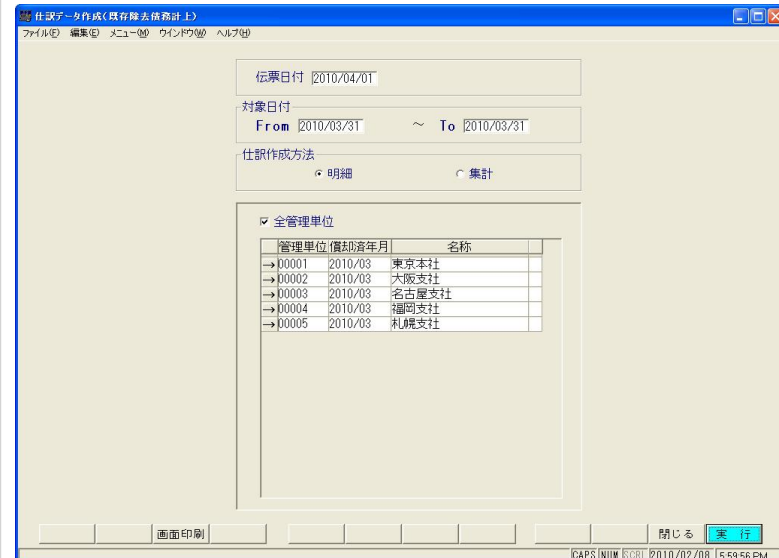
- 資産履歴マスタの新規取得データ (FARRKMST)、
- 除去債務資産テーブル (FAKJSTBL)、償却情報マスタ (FASJHMST)、
- 取得形態マスタ (FASTKMST)

### 設定方法

資産除去債務計上仕訳例	
固定資産	資産除去債務
除去特別損失	減価償却累計

- 固定資産:** 償却情報マスタの固定資産科目を設定。  
金額は除去債務マスタの割引現在価値を設定。
- 除去特別損失:** 除去債務マスタの特別損失科目を設定。  
金額は除去債務マスタの特別損失額を設定。
- 資産除去債務:** 取得形態マスタの取得貸方科目を設定。  
金額は除去債務マスタの除去債務残高(特別損失計上日)を設定。
- 減価償却累計:** 償却情報マスタの減価償却累計科目を設定。  
金額は資産履歴マスタの減価償却累計額を設定。

### < 仕訳データ作成 (既存除去債務計上) 画面 >



## 3-11. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

SuperStream

### ～ 除去債務の計上 ポイント～

#### 【ポイント】

[仕訳データ作成(既存除去債務計上)]の作成対象データは、以下の条件を満たすデータとなります。

資産マスタの税/取得価額が¥0

除去債務計上日の年度 < 特別損失計上日の年度

会社情報マスタの仕訳作成方法を「**直接法**」に設定しても、既存除去債務計上仕訳は**間接法**で作成されます。直接法の仕訳を起票したい場合、除去債務内訳表を出力し、その金額を元にCOREにて起票してください。

**既存除去債務計上仕訳は再作成できません。**

既存の[仕訳データ作成]を行う前に[仕訳データ作成(既存除去債務計上)]を実行してください。

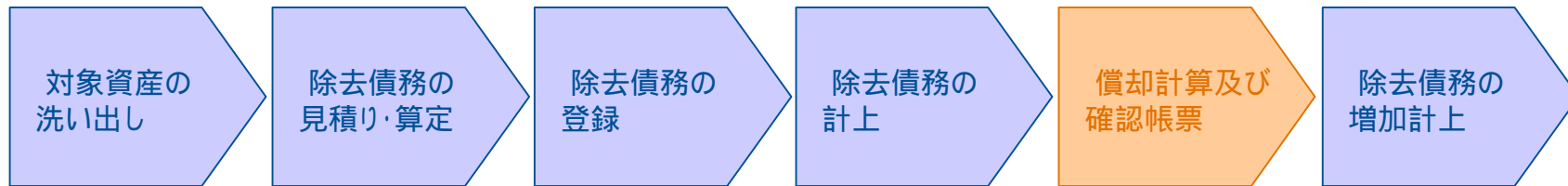
(注意)既存の[仕訳データ作成]を先に実行すると、既存除去債務計上仕訳ではなく取得仕訳が作成されます。

また、一度、取得仕訳を作成すると、既存除去債務計上仕訳が作成できなくなりますのでご注意ください。

# 3-12. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

～ 償却計算及び確認帳票～

## 処理のフロー



### 【機能内容】

資産除去債務の償却計算方法は、通常の償却計算と同様。はじめに除去債務計算CSVで指定した償却方法、耐用年数、償却率にて償却計算を行う。

#### 除去債務内訳表について

下記のマスタを参照し、除去債務資産一覧を出力。また、既存資産、新規資産どちらも出力可能です。

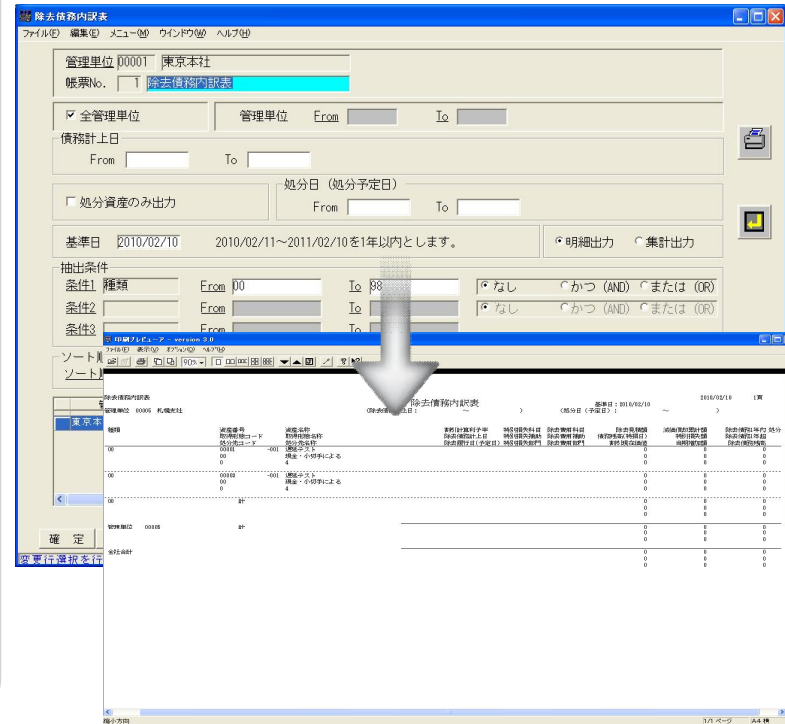
- 資産マスタ (FASSNMST)、除去債務資産テーブル (FAKJSTBL)、
- 除去債務月別利息マスタ (FAJTRMST)

#### 除去債務内訳表で確認できる項目

- 特別損失科目、減価償却累計額、特別損失額、割引現在価値と既存資産の除去債務計上仕訳の科目・金額、除去費用科目、当期増加額と除去債務増加計上仕訳の科目・金額

除去予定日を元に、資産除去債務が1年以内か1年超かをそれぞれ集計するため、固定負債、流動負債の金額を確認することが可能。

### < 除去債務内訳表出力指示画面 >



### 3-13. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

SuperStream

～ 償却計算及び確認帳票 ポイント～

#### 【ポイント】

**既存除去債務計上仕訳**の内容を確認する場合、<除去債務内訳表>の以下の項目を確認して下さい。

割引現在価値	固定資産科目の金額
特別損失額	除去特別損失科目の金額
債務残高(特損日)	資産除去債務科目の金額
減価償却累計額	減価償却累計科目の金額

**除去債務増加計上仕訳**の内容を確認する場合、<除去債務内訳表>の以下の項目を確認して下さい。

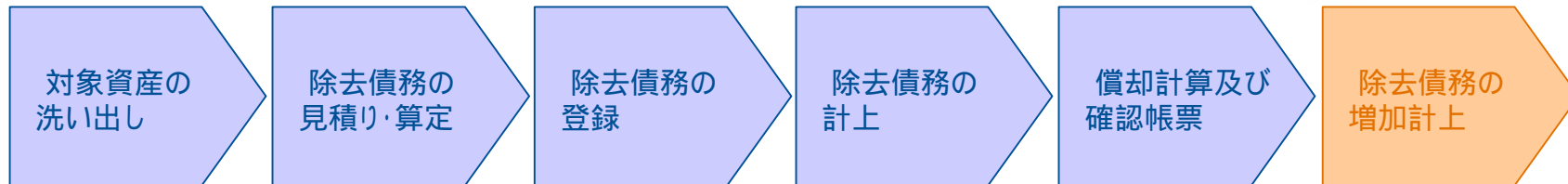
当期増加額	利息費用科目、資産除去債務科目の金額
-------	--------------------

除去債務内訳表は、基準日の月度の金額を確認する帳票となりますので、当期増加額に基準日と同月の金額が出力され、除去債務残高にも当期増加額が加算されます。  
また、基準日に指定できる日付は、管理単位マスタの現在処理年月以降の日付になりますので、**【月次更新】を行ってしまうと、前月時点の帳票は出力できなくなりますので、必ず【月次更新】を行う前に、本帳票を出力してください。**

# 3-14. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

～ 除去債務の増加計上～

## 処理のフロー



### 【機能内容】

下記のマスタを参照し、時の経過による資産除去債務の調整額について、除去債務増加計上仕訳を作成。

既存資産、新規資産どちらも仕訳の作成対象です。

- 除去債務月別利息マスタ (FAJTRMST)、
- 除去債務資産テーブル (FAKJSTBL)、取得形態マスタ (FASTKMST)

新規資産については、遅延登録時に遅延分の利息額を一括計上。

### 設定方法



- 利息費用**: 除去債務マスタの除去費用科目を設定。  
金額は除去債務月別利息マスタの該当月の利息額を設定。
- 資産除去債務**: 取得形態マスタの取得貸方科目を設定。  
金額は除去債務月別利息マスタの該当月の利息額を設定。

### < 仕訳データ作成 (除去債務増加計上) 画面 >



## 3-15. SuperStream-FA+資産除去債務対応 (詳細)

SuperStream

### ～ 除去債務の増加計上 ポイント～

#### 【ポイント】

[仕訳データ作成(除去債務増加計上)]の対象は、以下の条件を満たしているデータです。

伝票日付の年月と管理単位マスタの減価償却済年月が一致  
除去債務月別利息マスタの該当月の利息額

同月内で、[仕訳データ作成(除去債務増加計上)]を2回実行した場合、  
仕訳データが二重でCOREに連携されてしまいますので、同月内では2回実行しないようご注意ください。

除去債務増加計上仕訳は、配賦機能に対応していません。 SP20100630版にて対応予定です。



A photograph of an office interior. The scene shows a long, carpeted hallway lined with light-colored wooden desks. Each desk is equipped with a black office chair and a computer monitor. The ceiling is a standard office grid with recessed lighting. On the left side, there are large green potted plants. The overall atmosphere is clean and professional.

“その他ご連絡事項”

## 4-1. その他ご連絡事項

～ SP20090731版 制限事項 ～

SuperStream

### . 除去債務資産について

本体資産とは別資産として管理して下さい。  
税/取得価額 = ￥0で登録して下さい。  
資本的支出(合算対象)の指定はできません。  
消費税額の入力はできません。  
申告先/申告種類の入力はしないで下さい。  
除去債務資産の圧縮記帳はできません。  
除去債務資産の一部移動・一部処分はできません。

### . 除去債務資産の資産タイプについて

有形固定資産のみ登録可能です。

### . 既存の除去債務資産の減価償却累計額計算について

5年均等償却には対応していません。

### . 仕訳データについて

既存資産の除去債務計上仕訳は、間接法で作成されます。  
除去債務増加計上仕訳は、償却費仕訳と同一の作成タイミングとなります。  
処分年月の除去債務増加計上仕訳は、償却費仕訳同様作成されません。  
遅延登録した場合の除去債務増加計上は、一律遅延分を一括計上します。



## 4-2. その他ご連絡事項

～ SP20100630版 追加機能内容～

SuperStream

✓ 除去債務単独資産と除去債務込の本体資産管理が可能になります。

✓ 資産登録時、現在価値の計算が可能になります。

✓ 除去債務資産の一部移動 / 処分が可能になります。

✓ 除去履行仕訳が作成可能になります。

✓ 以下の帳票を新規に作成します。

除去債務利息計算表  
資産除去債務増減内訳表  
除去債務資産情報一覧表



*SuperStream*

<http://www.ssykk.co.jp/>

ご清聴ありがとうございました